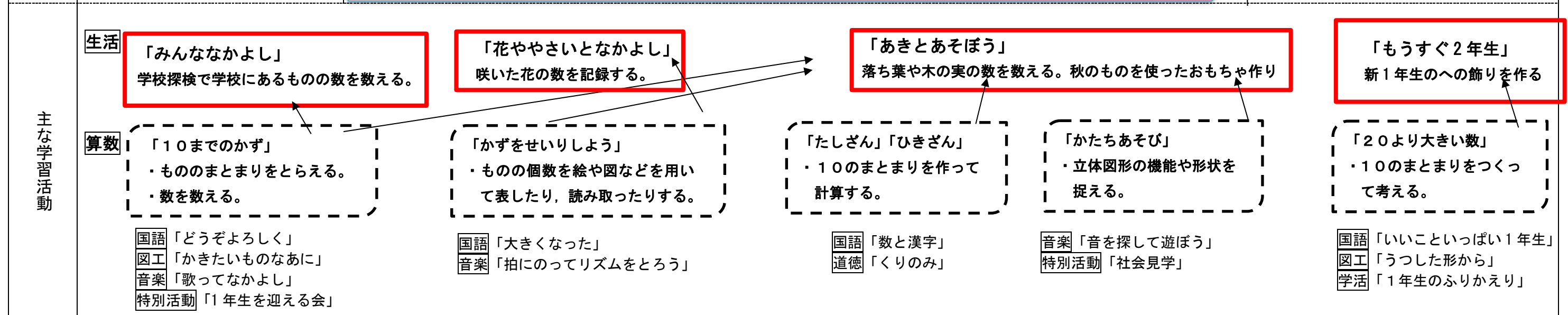


学校教育目標

主体的に学ぶ児童の育成 J（自由な発想で考える）H（表現方法を工夫する）K（くりかえし挑戦する）Y（優しい子）

期待する児童の姿

月		4月入学当初の児童の姿	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
育ってほしい児童の姿	J (自由な発想)	・席について静かに授業を受けることができる。	課題を解決するために、ブロックやおはじきなどの具体物を使うなど、やってみたくて好奇心をもって取り組むことができる。					課題を解決するための手段を選び、具体物だけでなく図を使って自分の考えをもととする。					○自分の考えを図や吹き出しを使ってノートにまとめることができる。 ○自分と友達の考えを比べることができる。	
	H (表現方法)	・緊張して自分の思いを先生や友達に上手く伝えられない子がいる。 ・思いついたことをすぐに口に出してしまう。  ・友達の意見を聞き入れず、自分の思いを優先させてしまう時がある。	自分の考えを発表することができる。  友達と様々な経験を重ねる中で、してよいことや悪いことがわかり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちや考えに共感したりすることができる。					自分の考えを相手に伝えるように説明することができる。 (簡潔に・図を示しながら)  相手の立場に立って行動するようになり、友達と折り合いをつけながら学校生活を送ることができる。					○自分の思いを自分の言葉で伝えることができる。 ○友達の考えに付け加えたり、つなげたりすることができる。(リレー説明)  ○自分や友達の良いところに気付き、互いに認め合うことができる。 ○人に優しくしたいという思いをもつことができる。	
	K (くりかえし)	・初めてのことを不安に思う時がある。	初めてのことに意欲的に挑戦することができる。					苦手なことにも継続して挑戦することができる。					○苦手なことにも繰り返し、粘り強く挑戦することができる。	



もの・こと等	<p>① 安心して自己を発揮できる環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見通しをもって生活ができるように「1日の流れ」や「朝の支度の手順」等の流れが分かる掲示をする。</li> <li>・生活上のきまりなどを視覚的に理解できるように、「工具箱や机上の整理の仕方」や「トイレのスリッパの揃え方」等の掲示を、子どもの目の高さに合わせて行う。</li> <li>・自分で選択して活動ができるように、教室内に遊びコーナーを設置したり、クールダウンの場を用意したりする。</li> </ul>	<p>② 主体的に学びに向かうことができる環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習形態を工夫し、協働的に学べるようにペア活動やグループ活動、立ち上がって色々な友だちに意見を聞きに行く活動などを児童に選択させながら取り入れる。</li> <li>・教室前は掲示を減らしたり、踏み台を用意したりして子どもが活動に集中できるように環境を整える。</li> </ul>	<p>③ 安心を生み、成長・自立を支える人的な環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員は児童と一緒に活動を楽しんだり、児童の様子を温かく見守ったり、視線を合わせて話を聞いたりする。</li> <li>・他学年の児童と給食を食べたり、遠足に行ったりなど縦の交流を行う。</li> <li>・家庭との連携を図るために連絡帳や通信などで情報を発信する。</li> </ul>
連携 保幼小	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎西小学校区保幼小連携協議会の定期開催</li> <li>◎授業・保育への相互参観（教諭）</li> <li>◎行事への招待</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎西小学校区保幼小夏期合同研修会</li> <li>◎小学校の運動会、学習発表会鑑賞</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎新1年生交流会</li> <li>◎小学校の授業参観</li> </ul>
連携 家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎入学説明会などで保護者にスタートカリキュラムの意義やねらいを丁寧に伝え、安心して入学を迎えられるようにする。</li> <li>◎情報を共有することで、子どもの成長を感じてもらったり、安心してもらうたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎結果だけでなく、過程や日々の成長をしっかりと伝え、ともに喜び合える関係作りをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎1年で成長したことや2年生に向けて学校や家庭で取り組んでいきたいことを共有する。</li> </ul>